

日本写真測量学会令和6年度年次学術講演会
プログラム

開催日時：
令和6年5月23日(木) 10時25分～16時00分 学術講演会・ベンダーフォーラム
16時20分～17時20分 第63回定時総会 会場：コンベンションホール
18時00分～20時00分 懇親会 会場： An棟1階レストラン「アーペ」
参加費：正会員 2,000円 非会員 3,000円 学生 2,000円（会員・非会員共）（消費税込／いずれも論文集代含む）
5月24日(金) 9時30分 ～14時40分 学術講演会
参加費：一般5,000円／学生4,000円（消費税込）
14時50分～16時20分 特別セッション「当学会の対外協力活動強化に向けた取り組みー衛星リモートセンシングの社会実装に向けた国機関との連携ー」

開催場所：
東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール（2階）および 大会議室（3階／301・302）
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

<第1日目 5月23日(木)>

10:25 - 10:35 開会のあいさつ 会長 清水 英範

第 1 会場 コンベンションホール(An棟2階)			第 2 会場 大会議室(An棟301・302)		
セッションA 災害・防災1			セッションC 物体認識・動体計測		
司会：間野 耕司（パスコ）			司会：小玉 泰士（NTT東日本）		
10:40 - 11:00	A-1	PALSAR-2の広域観測モードを用いた北海道胆振東部地震における土砂災害箇所抽出のためのコヒーレンスの閾値の検討 ○木村 舜・野中 崇志・朝香 智仁（日本大学）	10:40 - 11:00	C-1	YOLOv5とPytesseractによる画像内からの文字検出
11:00 - 11:20	A-2	能登半島地震の検証研究 ○村井 俊治・尾島 孝幸（地震科学探査機構）	11:00 - 11:20	C-2	○平松 奏哉・布施 健（朝日航洋） LiDARスキャンマッチングエラーを利用した周囲の船舶の動体認識
11:20 - 11:40	A-3	令和6年能登半島地震における空中写真活用による石川県珠洲市若山町の地表変状と隆起域の確認 ○笹川 啓・吉田 一希（国土地理院）	11:20 - 11:40	C-3	○大平 和輝・木邨 直人（芝浦工業大学）・久保 信明（東京海洋大学）・その他2名 時系列ステレオ点群レジストレーションによるVisual Odometry急旋回時エラー改善
11:40 - 12:00	A-4	関東大震災における地盤変動量の定量的把握の試み ○高岸 且（パスコ）・佐藤 浩一（八州）・千野 敬史（昭和）・その他2名	11:40 - 12:00	C-4	○江島 佑亮・齋藤 一葉・中川 雅史（芝浦工業大学） 北海道襟裳岬におけるドローン空撮画像を用いたゼニガタアザラシの自動カウント実用化に向けて ○小川 健太・紺野 裕紀子・岡村 航平（酪農学園大学）・その他1名

12:00 - 13:00 昼食

13:00 - 14:30	ベンダーフォーラム	司会：中西 芳彦（国際航業）
1. （株）ビジョンテック「高解像度オルソモザイク画像作成処理ソフトウェア「Agisoft Metashape」Ver2.1 の新機能紹介」		
2. アジア航測（株）「3D空間情報のVR表示システムのご紹介」		
3. （株）パスコ「令和6年能登半島地震における衛星観測の取り組み」		
4. ケイエルブイ（株）「ドローン搭載型ハイパースペクトルカメラのご紹介」		
5. 国際航業（株）「国際航業の3D都市モデルサービスのご紹介」		
6. 朝日航洋（株）「点群データ閲覧・編集ソフト「GravisCore」のご紹介」		
7. リーグルジャパン（株）「RIEGLレーザースキャナー最新情報」		
8. ライカジオシステムズ（株）「ライカジオシステムズの最新のセンサー紹介」		
9. （株）サテライトイメージマーケティング「One Tasking のご紹介」／		
10. Phase One Japan（株）「PAS（フェーズワン航空撮影システム）3Dオブリーク/ワイドエリア/4バンド 撮影ソリューションについて」		
11. （一財）リモート・センシング技術センター「タイトル未定」		
12. 日本インターグラフ（株）「Hexagon SIGが提供する地理空間情報ソリューション」		

14:30 - 14:40 休憩

セッションB 災害・防災2			セッションD 点群処理		
司会：中野 一也（金沢工業大学）			司会：中西 芳彦（国際航業）		
14:40 - 15:00	B-1	Livox Mid-360を用いた路面積雪深計測のための車両搭載LiDARシステム開発 ○高橋 一義・中村 健（長岡技術科学大学）	14:40 - 15:00	D-1	船舶MMS計測における全方向カメラネットワーク推定によるSfM/MVSの処理効率向上手法 ○目黒 耀彦・木邨 直人・中川 雅史（芝浦工業大学）・その他2名
15:00 - 15:20	B-2	洪水被害状況の把握における航空写真活用の有効性に関する考察 ○中太 大智（河川情報センター）・今村 能之・梶原 慧一（東京都立大学）	15:00 - 15:20	D-2	ロボットシミュレータを活用したLiDAR-SLAM用標識の配置評価手法 ○杉原 朋樹・中川 雅史（芝浦工業大学）・小林 泰三（立命館大学）・その他2名
15:20 - 15:40	B-3	令和6年能登半島地震の空間情報に関する概観について ○中野 一也（金沢工業大学）	15:20 - 15:40	D-3	月面測量ローバ搭載ジンバルLiDARと非同期多方向カメラを用いた点群生成 ○重藤 李佳子（芝浦工業大学）・北村 啓太郎（アジア航測）・中川 雅史（芝浦工業大学）・その他2名
15:40 - 16:00	B-4	8K画像を用いたトンネル展開画像の精度向上について ○山本 和朋・杉山 史典（朝日航洋）	15:40 - 16:00	D-4	TLSにおける反射率を用いた樹木衰退度診断への応用 ○山崎 雅治・國井 洋一（東京農業大学）

16:00 - 16:20 休憩

16:20 - 17:20	日本写真測量学会・第63回定時総会	於：コンベンションホール
---------------	-------------------	--------------

18:00 - 20:00 懇親会 会場： An棟1階「アーペ」

<第2日目 5月24日(金)>

第 1 会場 コンベンションホール (An棟2階)			
セッションE i-Construction		司会：本間 亮平（アジア航測）	
9:30 - 9:50	E-1	建機搭載LiDARによる建機と作業者の協調作業における時系列危険度可視化 ○石塚 健太・尾崎 凱・中川 雅史(芝浦工業大学)・その他2名	
9:50 - 10:10	E-2	ハンドヘルドSLAM-LiDAR点群のセグメンテーションによる都市河川空間の地物分類 ○山口 哲・木邨 直人・中川雅史(芝浦工業大学)・その他2名	
10:10 - 10:30	E-3	ドローン映像の双方向通信に基づく橋梁のリアルタイム・リモート点検システム ○溝口 知広(日本大学)・服部 憲昭(アド・ソアー)	
10:30 - 10:50	E-4	測量学のプログラムについて ○名草 一成(国際航業)	

第 2 会場 大会議室 (An棟301・302)			
セッションH 農業・土地被覆分類		司会：関山 絢子（東京農業大学）	
9:30 - 9:50	H-1	時系列Sentinel-1画像を用いた水入れ時期毎の水稲作付面積の推定 ○羽賀 麻梨子・山下 恵(東京農工大学)	
9:50 - 10:10	H-2	農業・生態系保全のための関東域高解像度土地利用土地被覆図の開発 ○伊藤 駿(筑波大学)・平山 颯太・田殿 武雄(JAXA)・その他5名	
10:10 - 10:30	H-3	分光反射特性によるマコモのケイ酸含量の推定 ○菌部 礼・山下 寛人・一家 崇志(静岡大学)・その他1名	
10:30 - 10:50	H-4	Multi-temporal ALOS-2 InSAR measurements for progressive land subsidence assessment ○Amila Karunathilake・Makoto Ohashi・Shin-ichi Kaneta(Asia Air Survey Co., Ltd.)・その他1名	

10:50 - 11:00

休憩

セッションF GNSS		司会：小荒井 衛（茨城大学）	
11:00 - 11:20	F-1	傾斜補正機能付GNSS受信機を用いた現地作業における有意性の検討 ○河野 大志・野下 絢子・中川 享洋(国際航業)・その他4名	
11:20 - 11:40	F-2	UAVのRTK-GNSS測位におけるFIX解の異常な時間変化について ○秋満 優佑・垣原 巧・佐藤 利玖(山口大学)・その他5名	
11:40 - 12:00	F-3	空間一致度にもとづくストリーミング点群間の時刻同期と改ざん検出の検証 ○長坂 新・中川 雅史(芝浦工業大学)	
12:00 - 12:20	F-4	マルチビームスキヤニングソナー点群のセグメンテーションによる水面下の河川構造物と地形の分類 ○中川 雅史・定近 希美・木邨 直人(芝浦工業大学)・その他2名	

セッションI 3Dモデル・都市計画		司会：高橋 洋二（朝日航洋）	
11:00 - 11:20	I-1	都市河川での航行経路計画のための空間データ統合可視化およびゲームエンジン利用検討 ○石渡 誠・定近 希美・木邨 直人(芝浦工業大学)・その他3名	
11:20 - 11:40	I-2	3D 都市モデルの空中写真テクスチャの適正解像度と撮影条件に関する考察 ○高田 雅仁・川又 楓太・中西 芳彦(国際航業)・その他2名	
11:40 - 12:00	I-3	地上撮影動画像から作成された三次元点群データを用いた有効道路幅員推定 ○鎌苅 章太郎・久保田 誠也(摂南大学)	
12:00 - 12:20	I-4	市域単位での人口分布の局所的な空間変動の分析 ○白石 彩乃・熊谷 樹一郎(摂南大学)	

12:20 - 13:20

昼食

セッションG 地形モデリング		司会：蘇 しゅう（朝日航洋）	
13:20 - 13:40	G-1	船舶MMS点群を用いた都市河川空間の属性モデリング ○金井 歆太郎・木邨 直人(芝浦工業大学)・久保 信明(東京海洋大学)・その他2名	
13:40 - 14:00	G-2	SfM/MVSによる3D山岳モデル生成のためのUAV空撮方法 ○菊池 浩明(個人)	
14:00 - 14:20	G-3	データソースと解像度の異なるDEMの地形解析上の特徴の違い ○小荒井 衛・栗原 夏希(茨城大学)	
14:20 - 14:40	G-4	基盤地図情報 1 mメッシュ数値標高モデルによる微地形調査のための精度と利用性の評価 ○門馬 英一(モンマ)・羽柴 秀樹・園部 雅史(日本大学)	

セッションJ 衛星リモートセンシング		司会：菌部 礼（静岡大学）	
13:20 - 13:40	J-1	高解像度衛星画像を用いたナラ枯れ検出手法の検討 ○水野 優輝・奈佐原 顕郎(筑波大学)	
13:40 - 14:00	J-2	GEDI と Landsat データに基づく森林地上バイオマスの推定 ○LU XUECHENG・梶原 康司・平山 英毅(千葉大学)・その他2名	
14:00 - 14:20	J-3	可視光赤と近赤外反射率に着目したLandsat Peak NDVIデータの評価 ○谷口 健太(日本工営都市空間)	
14:20 - 14:40	J-4	水田湛水期のLandsatデータを使用した耕作放棄地抽出手法の検討 ○村上 拓彦・金子 亮雅(新潟大学)	

14:40 - 14:50

休憩

14:50 - 16:20	特別セッション
【テーマ】：「当学会の対外協力活動強化に向けた取り組み ―衛星リモートセンシングの社会実装に向けた国機関との連携―」 【プログラム】（敬称略） ①赤松 幸生（（一社）日本写真測量学会 副会長） 「特別セッションの趣旨説明」（約10分） ②末吉 佳菜（経済産業省 製造産業局 宇宙産業室） 「（仮）宇宙産業技術情報基盤整備研究開発事業について」（約15分） ③田殿 武雄（宇宙航空研究開発機構 第一宇宙技術部門 地球観測研究センター） 「（仮）衛星データ利活用に関する取り組みについて」（約15分） ④石本 正芳（国土地理院 測地部 宇宙測地課） 「（仮）衛星合成開口レーダー地盤変動測量について」（約15分） ⑤パネルディスカッション「日本写真測量学会に期待すること」 および質疑応答（約35分） ・アカデミアとの連携についての考えや予定 ・日本写真測量学会に期待すること	

16:20 - 16:35

閉会式（表彰式 / 閉会のあいさつ 副会長 長 幸平）